

郡上暮らし、その前に…

ちょっと便利で、ちゃんと不便

南北に高速道路が走り、名古屋までは車で1時間ちょっと。自然のなかでのびのびと暮らすことができます。都会に比べて公共交通機関は少なく、自家用車は必需品です。

田舎暮らしは忙しい!?

田舎には、自治会の役や祭り、清掃など地域の活動がたくさんあります。なかでも、ご近所づきあいは大切です。郡上には、今でもお互い助け合う心が根づいています。

郡上を元気にしてくれる人、応援します

こんな郡上を好きになって、一緒に郡上を元気にしてくれるみなさんを、応援するネットワークがあります。



郡上への移住・定住を応援します!

郡上市移住サポートネットワーク

郡上市へのU・Iターンを応援する企業、団体、個人事業主が集まったネットワーク。みなさんの移住・定住を応援しています!

【郡上市の移住相談窓口】ふるさと郡上会

郡上市への移住・定住の総合窓口、ふるさと郡上会。〈本当の豊かさ〉を求める人と郡上の人をつなぐお手伝いをしています。これからの暮らし方、働き方など、一緒に考えてみませんか? 専門の相談員がおりますので、どうぞお気軽にお問い合わせください。

〒501-4222

岐阜県郡上市八幡町島谷130-1

郡上市産業プラザ4階(平日10時~17時)

Tel: 050-5370-7310 Mail: gujo@furusato-gujo.jp

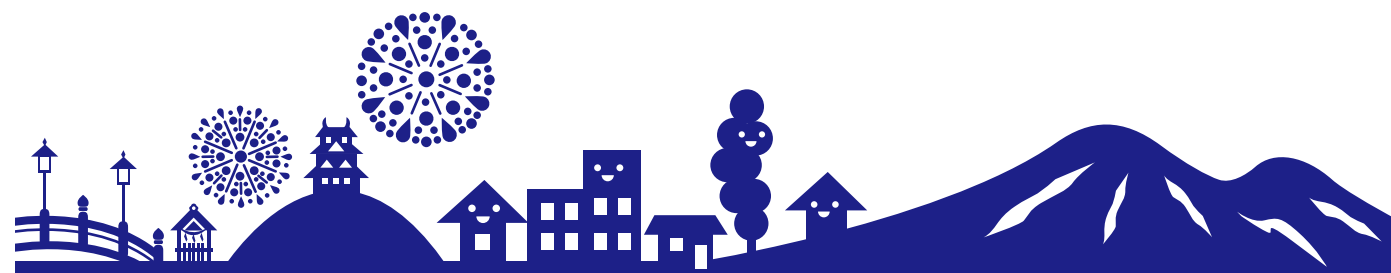
HP: <https://www.furusato-gujo.jp/>

Facebook: furusatogujo

- 「ふるさと郡上会」は、一般社団法人 郡上・ふるさと定住機構が運営しています。
- この郡上市移住教科書は、令和2年度に岐阜県清流の国ぎふ推進補助金を受けています。

郡上市

移住 ガイドブック



郡上市移住教科書

郡上暮らし はじめませんか？



緑に囲まれ、水が豊か。
子どもたちは自然のなかで
たくましく遊び、
大人たちは古くからの
伝統を大切に守りながら、
手ごたえのある暮らしを営んでいます。
自然と人、
人と人との「絆」のある
「郡上暮らし」
はじめませんか？



郡上ってどんなところ？

岐阜県のちょうど真ん中あたりに「郡上市」があります。大きさは東京都の約半分で、森林が市域の90パーセントを占めます。豊かな水源に恵まれた、美しい清流・長良川が流れる山里です。南北に50km、標高は100mから1,810mの山までと自然の変化に富み、積雪の多い地域から、比較的温暖な地域まで7つの個性豊かな地域があります。

郡上の7つの地域、いろいろ

自然・文化、そして伝統…。7つの地域にはそれぞれ豊かな個性があります。まずは、訪れてみてください。理想の暮らし方を考えながら訪ねてみると、具体的な「暮らし」のイメージがわいてくるかもしれません。

- 高鷲町** 北東部に位置する雪深い地域。東に鷲ヶ岳、西に大日ヶ岳をのぞむ長良川の源流域。6つのスキー場があり、分水嶺のある高原地帯は、夏の避暑地としても人気の高いエリア。
- 白鳥町** 2つのスキー場や「白鳥おどり」などに多くの人を訪れる。小水力発電が話題の「石徹白(いとしろ)」地区は、豪雪地ながらも、環境や人に魅せられた移住者も多い。
- 大和町** 「古今伝授」をシンボルとした短歌のまちづくりをすすめる地域。大型スーパーや書店、温泉が併設された道の駅もあり、買い物も便利な地域。自然体験や里山保全活動もさかん。
- 八幡町** 「郡上おどり」と水の巡る城下町がある地域。町中は歩いて買い物や病院、学校に行くことも可能。お店を開業する移住者も多く、ゲストハウスやシェアオフィスなどもあるエリア。
- 美並町** 市内では雪の少ない地域。太公望が集まる長良川は1年を通して水量があり、ラフティングやカヌーが楽しめる。温暖な地域なので、農業に挑戦する移住者も多いエリア。
- 明宝** 「せせらぎ街道」沿いから洞に集落が広がる山里。溪流釣りの聖地と呼ばれる吉田川が流れる。5,000mの長距離滑走が魅力のスキー場や地元の薪を使った温泉、道の駅のあるエリア。
- 和良町** 和良川に沿って田んぼが広がる地域。「オオサンショウウオ」が生息するのどかな山里。15の集落があり、移住相談窓口〈和良おこし協議会〉を通し、多くの移住者が住むエリア。



郡上暮らし 楽しみ、いろいろ

南北に広い郡上は、四季折々の楽しみや見どころがたくさんあります。新しい発見の毎日が郡上暮らしをワクワクさせます。

郡上暮らしの魅力は…

- 便利な田舎。高速を使えば名古屋まで車で1時間ちょっと
- 森と水のまち。清らかな水とその豊かさに心満たされる
- 自然が生み出す美しい風景など地域資源が豊富
- 町暮らし×里山暮らし 深い文化と絆が今も残る
- 何よりも人。温かで包容力のある“甲斐性のある人びと”

スキー場

市内に10カ所あるスキー場。気軽に遊びにいけるのが魅力です。託児やキッズゲレンデ、アクティビティが揃い、家族で楽しめます。グリーンシーズンはキャンプやBBQが楽しめるスポットも！市内の中学生までの子どもはリフトが無料、保護者も格安で利用できるうれしい優待制度あり。



道の駅

市内に8カ所ある個性豊かな道の駅。地元の野菜や加工品、手づくりの品が揃います。帰省の際の手土産や、ちょっとしたギフトを選ぶのにもぴったり。豊富な郡上の食が集まります。ものづくりの盛んな郡上で、ここでしか手に入らない好きな味や、1点ものに出会えるかも。

温泉

市内8カ所にある日帰り温泉は泉質もさまざま。仕事帰りやリフレッシュしたい時にもすぐ行けて、自然をたっぷり感じられる露天風呂やサウナも楽しむことができます。毎日、温泉三昧も！



おどり

7月から9月にかけて30夜以上開催の「郡上おどり」と、20夜以上開催の「白鳥おどり」。8月のお盆には朝まで踊り明かす「徹夜おどり」も有名です。全国からファンが集まり、地元の人や観光客も下駄を鳴らし、生演奏のお囃子にあわせて屋形を囲んで踊ります。踊りが好きで移住する人も！



まつり

3つの神社の大神楽の共演が見どころの郡上八幡春まつり。山間部では春や秋に大神楽や伊勢神楽が奉納されます。笛や太鼓の音とともに練り歩き、地域を賑わします。役者や巫女、神輿など、子どもの頃から地域の伝統行事に携わり、幅広い世代が関わり合いながら郷土愛を育てていきます。



キャンプ場

オートキャンプ場やコテージ、バンガロータイプのキャンプ場などたくさんあります。春秋は焚火を囲んだり、夏は近くの川で遊び、冬は雪中キャンプも。オシャレキャンプやワイルドキャンプなどを楽しむキャンプ好きも多い郡上。これから始めたい人も、まずは郡上の人たちと一緒にキャンプを楽しんでみては……♪





全員ヤッホー！

子どもも自分も世界が広がる

暮らすも働くも事前にお試し

郡上八幡の繁華街にある小さなお店、HARMONY HOTORI。

「郡上八幡は子どもの頃から馴染みのあった地でしたが、冬の寒さがね」。そう思っていたと話するのは、このお店を経営する梶田香里さん。冬の北海道での短期滞在で、四季のある暮らしの楽しさに気づき「やっぱりアリアかも」と考え直したのだという。2016年の夏、チームまちや主催の「お試し町家」に母と子で参加し、1ヵ月の期間中にかき氷屋

の営業もした。

「この場所なら借りれるぞとか、必要なものはあるかとか、来たばかりの私にもいろんな人が声をかけてくれて。気づいたらやれるというところまできてたんです」

この間、怜央くんにも、自然とコミュニティができていた。「ある時、『僕、こっちに住むわ』と宣言されて」と、笑う香里さん。「全員、ヤッホーって言うってくれる」そんな友人関係が彼にとっての決め手だったようだ。

自分の足で世界を広げていってほしいという息子さんへの願いがここなら叶いそうだと感じ始めた矢先に住まいが見つかった。前には川が、後ろには山が、近くには湧き水もあるという梶田家が夢にまでみた物件だった。早速、旦那さんの典央さんを説得し、経営していたオーガニックカフェを閉めて、2月に家をリフォームして、3月末には移住した。お店の物件も奇跡的なタイミングで借りられることになり、暮らしも生業もスムーズに移行した。

声が届く 安心のある暮らし

子育てしながら自分も楽しめる仕事をつくりたいと考える香里さんにとって、「やりたいならやってみたらいい」と知恵を与えてくれる郡上の人たちの気質はとても魅力的だった。

「飯食ったか?」、「川行くか?」と子どもに世話を焼いてくれる人たち。毎日通学路に立って、遅刻しそうな子を見つけたら「走れば間に合う!」と励ますおじいちゃんもいる。家でも学校でもない第三の場所*がこの町にたくさんあることを実感し、郡上八幡で暮らす安心感は日増しに大きくなった。そして、「私だけが彼の親なんだから、私が育てないと」感じていた香里さんの肩の荷を、郡上八幡の人たちはゆっくりとおろしてくれたという。

お店の名前の由来は、川の辺り(ほとり)。ある時は浅瀬に、ある時は港となって地元の人でも観光客も迎え入れる。これからも自分たちでリノベーションを重ねながら、理想の空間に仕上げていく予定だというこのお店もまた、この町の新しい第三の場所になっていくのだろう。

かほり 梶田 香里さん

愛知県から八幡町に典央(のりお)さんと当時小学校入学直前だった怜央(れお)くんと共に2017年春に移住。HARMONY HOTORI(八幡町新町)を開業。



*第三の場所=サードプレイス
自宅でも職場や学校でもない、自分にとって心地のよい時間を過ごせる居場所のこと



走り回る子どもたちをみて、 ここだと決めた

空き家めぐりをくり返して

「長女が小学生になるまでに移住先が見つかれば」と思っていた小林達矢さん・こなつさんご夫妻は数年前から、旅行と組み合わせて、空き家バンクに掲載されているような各地の物件の内覧に参加していたそうだ。初めて和良町を訪れた時も同じだった。その際に紹介された物件にはピンと来なかったものの、道の駅で出会った温かな人たちに魅きつけられた。夫婦揃って感じるものがあり、同年夏に再訪。和良おこし協議会を介して空き家

を紹介してもらった。

いくつかの物件のうちの一軒で「家に入ったら子どもたちが楽しそうに走り回っていたんです。それを見た時に『ここだ』ってイメージが湧きました」と、こなつさん。移住先の理想はあったけれど、結局決め手は直感だったと頷くご夫妻。子どもたちが気に入ったこの家はじつは病院にも近く、保育園や小・中学校にも歩いていける距離にあったということがわかり、気持ちはすぐに固まった。

達矢さんはすぐに来期で退職することを職場に

告げ、新しい仕事を探し始めた。最も重要視したのは、人と接することができる仕事と、子どもの生活時間に合わせて働けるかどうか。求人サイトで「ここの感じがする」とまたしても直感がはたらいたところに就職は決まった。家を少し手直し、小学校の入学の間に間に合うように移住した。

見違える子どもたちの姿

家の周辺は散歩し放題。キャンプ場や子どもたちが遊べる川も徒歩圏内で、外遊びが好きな小林家にとって望み通りの環境が揃った。子どもたちは見違えるような表情で遊んでいる。達矢さんにとっては「峠を越えて隣町に通ってはいますが、娘たちが寝入る前に仕事から帰って来られるようになったし、休日も家族との時間をたくさんとれている」と、念願叶った様子で穏やかに笑う。

地域の行事も多い場所なので、子どもたちも日常的に家族親戚以外と付き合うようになった。それが良かったのか、極度の引っ込み思案だったひのめちゃんも、今では初対面の人にも元気に挨拶ができるようになった。その劇的な変化にご両親はびっくり。学校が少人数制であることや家族の時間が増えたことなどいろんな要因が重なったかもしれないが、住む場所を変えたインパクトは存分にあったようだ。

「直感」を信じて新しい暮らしをたくり寄せた小林家。これからも子どもたちが自然や地域の人たちとの関わりの中でのびのびと育っていく姿が目に見えよう。

小林 ^{たつや} 達矢さん・こなつさん

愛知県から和良町に2019年に移住。長女ひのめちゃん、次女はつひちゃんと和良で生まれた長男の晴大(せいた)くんが加わり、犬のわらちゃん、猫のてんちゃんの5人と2匹で暮らす。



郡上と出会う



仕事と暮らしがまざり、自然や人がつながりながら〈つくりだす〉暮らしの豊かさがここ郡上にはあります。すべてのきっかけは、人と人の出会いから。まずは、観光とは少し違う目線で、郡上に滞在してみてください。日々移住に関するお問い合わせを受ける、ふるさと郡上会の移住相談員がおすすめする移住の先輩たちがいるお店や体験スポットをご紹介します。

〈お店〉で出会う



いそばん (和良町)
自家製酵母×自家製薪窯×岐阜県産小麦。夫婦で営む小さなばん屋さん
◎ <https://isopan.shopinfo.jp>

郡上八幡麦酒こぼこぼ (八幡町)
理想的な「水」を求めて移住した店主が仕込むこだわりの麦酒
◎ <http://gujo-beer.com>

糸CAFE (八幡町)
人と人、コト、モノをつなぐ場。町家をリノベーションしたカフェ
■ itoproject

BISTRO 礼二郎 (八幡町)
その日のオススメや、わがままにも応えてくれる、シェフの顔が見える洋食屋
◎ <https://bistoreijiro.wixsite.com/bistro-reijiro>

kedī cafe (白鳥町)
「六ノ里」の魅力発信。繊細な豆の状態を見極めて淹れる極上エスプレッソ
◎ kedi.cafe.handmade

ひるがのラシェーズ (高鷲町)
ひるがの高原で牛舎を改装したチーズケーキがおいしいカフェ
■ Hiruganolachaise

郡上八幡☆星屑社 (八幡町)
手ぬぐい、雑貨、アート作品などを取り扱う宮ヶ瀬橋たもとのお店
◎ <https://hoshikuzusha.thebase.in>

〈自然〉のなかで遊ぶ

アースシップ (美並町・白鳥町)
ラフティングやシャワークライミングなどの大人向けアクティビティとキャンプ&BBQ
◎ <https://www.earth-ship.jp>

メタセコイアの森の仲間たち (大和町)
郡上の自然体験団体！子ども限定のキャンプ、家族や団体で川あそびや洞窟探検も
◎ <http://metamori.org>

another home gujo (郡上全域)
自然のなかで、本来の自分を取り戻し、繋がりが生まれる新しい旅
◎ <https://www.home-gujo.com>

TANK CAFE (高鷲町)
BBQデッキもあるCAFE&BAR。出張BBQ・出張CAFE・出張グランピング
■ moun10s.tankcafe

郡上プレーパーク (大和町)
お母さんたちが運営。自分の責任で遊ぶ、子どものやりたいに寄り添う場所
■ kaerukko

郡上・山と川の学校 (明宝)
子どもの生きる力を掘り起こす、子どもだけのキャンプや家族向け里山体験
◎ <http://boukenkids.meiho.info>



〈郡上らしさ〉を体感



タカラギャラリーワークルーム (八幡町)
郡上おどりに必須の手ぬぐいを、シルクスクリーン印刷でプリント体験できるお店
◎ <https://www.takara-garo.com>

石徹白洋品店 (白鳥町・石徹白)
直線断ちだけでつくる農作業ズボン「たつけ」や藍染めのワークショップ
◎ <https://itoshiro.org>

郡上割り箸 / ki na li. (明宝)
郡上の木を使った割り箸や、無塗装のつまきなど安心安全な木のおもちゃ
◎ <http://gujowaribashi.com>

郡上木履 (八幡町)
郡上の山で育ったヒノキを削り出したおどり下駄。鼻緒を選ぶ楽しみ
◎ <http://gujomokuri.com>

猪鹿庁 (八幡町・大和町)
若手猟師を中心に里山保全活動を行う。狩猟関連のツアーやジビエ企画なども実施
◎ <http://inoshika.jp>

ネオナチュラル母袋有機農場 (大和町)
オーガニックスキンケアの原料を有機栽培する体験型スキンケア農場
◎ <https://www.neo-natural.com/fs/life/c/motai>

〈郡上〉に滞在

ゲストハウス まちやど (八幡町)
ワーケーションやお試し住宅などの長期滞在も可能な女性専用ゲストハウス
◎ <http://machi-yado.info>

木ノ離 Art&Hotel Kinori (八幡町)
かつての町家の暮らしが残るアートを楽しめる一棟貸しホテル (最大6名)。企画展多数
◎ <https://kinori-denden.jp>

クラインガルテン六ノ里 (白鳥町)
滞在スタイルいろいろ。年契約の滞在型ハウス付き貸し農園
◎ <http://kleingarten-rokunori.com>

とまりぎ 山ノひやくせい (大和町)
山奥の集落にある農家民宿。ときどき喫茶、どぶろくづくりも
◎ <https://www.yamanohyakusei.com>

民宿上出屋 (明宝)
峠を越えた先にある静かな里の民宿。田舎体験のできる古民家も
◎ <http://www.gujo-tv.ne.jp/~kamide-ya/>

民宿しもだ (明宝)
山あいの静かな里で、田舎暮らしのいいところを体感できる宿
◎ <https://shimoda-gujo.com>



移住へのステップ

体験・交流

まずは、〈郡上を知る〉。
郡上の人と出会い
〈ツテ〉をつくる

通う

夏と冬を体感してみる。
四季を過ごしてみる

短期滞在

滞在しながら、
仕事や住まいを探す

移住・定住

郡上暮らしスタート!

新しい暮らし方を求めて!

タテマチノイエ
PRESENTS

郡上の暮らしを巡る

〈訪れる人と、暮らす人が共に創り育てる旅。〉と題して、市内各地のtar(マスター)と出会うツアー「郡上スゴロク」を企画するのは、移住の大先輩でもある「タテマチノイエ」の管理人・木村聖子さん。移住成功につながる鍵は、情報収集とツテづくりにあります。タテマチノイエを起点に、木村さんのナビゲートで、【郡上に来たら会うべき人】たち=tar(マスター)たちと出会ってみませんか?



関わることのできる“地域(コミュニティ)”=居場所をつくりたい! リモートワークもすすんでいるし、もはや都会に住まなくてもいいのでは? モヤモヤしているとき、〈郡上スゴロク〉の存在を知る

シーズンごとに企画される〈おすすめスゴロク〉。1泊2日参加でもいいらしいけど、休みがとれたので3泊4日フルバージョンに申し込む

郡上スゴロク
ナビゲーター



タテマチノイエの管理人
木村聖子さん
日本や海外で住み込みやハウスシェアなど、様々な暮らし方、働き方を経験して、生まれ故郷の青森から→東京→イギリス→沖縄を経て2010年より郡上に移住。震災をきっかけに、「都会では暮らせない」と郡上に根を張ることを決意。

郡上スゴロクSTART



タテマチノイエ
チェックイン

オリエンテーションを受ける。参加したきっかけや、モヤモヤはどこから来ているのかなどをナビゲーターに聞いてもらって、郡上での過ごし方のコツを教えてください



DAY 1 ココロとカラダをリセット!



郡上の水で禊(身体の浄化)&郡上の豊かな夕食(体内浄化)と夜の郡上八幡をお散歩

山人!

郡上スゴロクって?

郡上市は城下町である郡上八幡はもちろん、周辺の自然のめぐみが豊かな地域で、その恩恵を受けつつ新たな生き方、働き方、遊び方に挑戦している人たちがたくさんいます。郡上スゴロクは、郡上全体をスゴロクに見立てて、それぞれのエリアや分野で活躍している人(tar=マスター)を巡って体験してもらうという企画ツアー。シーズンごとに紹介される推しtarと出会う(おすすめスゴロク)のほか、体験したいアクティビティ=出たいtarと滞在先を選ぶ〈オリジナルスゴロク〉もコーディネートしてくれますよ。

郡上スゴロクGOAL

タテマチノイエ チェックアウト

フィードバックタイム。体験したことやtarから学んだこと、感じたことなどを振り返ってみる! 郡上で過ごした時間がより深みを増すひととき!



すっかり郡上ファンに。四季を通して郡上へ通う!

〈オリジナルスゴロク〉でほかのtarとの出会いをコーディネートしてもらおう!

スゴロクで知り合った人に自力で会いに行ってみる!

DAY 2 自由時間。郡上八幡を1日散策

DAY 2 高鷲の山々・長良川の源流域へ e-BIKE・拝殿tar と出会う



e-BIKEで道なき道を駆け抜ける!



山人!

今回の推しtar

ゲストハウスキンザザ

e-BIKE・拝殿tar 吉田実生
大阪から移住し、ひるがの高原にあるゲストハウスを運営。白鳥おどり保存会の若き歌手としても活躍する。e-BIKEやスノーボードなども得意分野!
◎https://kinzaza-hirugano.com

くらしの宿Cocoro

農とくらしのtar 多田ご夫妻
自然栽培農家。「小さな農家を増やす」がライフワーク。2019年より農のあるくらしを楽しめるオーガニックな農家民宿『くらしの宿Cocoro』を開業。
◎https://nf-cocoro.com



ほかにもたくさんのtarがいます!

愛農かまどでご飯炊き体験



DAY 4

DAY 3 長良川を下り、大和の里山へ農とくらしのtarと出会う



オーガニックな農体験+季節の恵みの夕ご飯

教えて！ 郡上暮らし、いろいろ百科

郡上で暮らしてどんな感じだろう？ 気になる生活費やご近所付き合いは？
暮らしをイメージすることができそうな、気になるあれこれを集めました。

地域のお付き合い

各地域に伝わる祭りや地歌舞伎、清掃活動、お葬式など、地域の人と関わる行事がたくさんあります。畑でつくった野菜をいただくなどありがたいこともありますが、都会のご近所づきあいとは違って戸惑うことや誤解されてしまうこともあるかもしれません。

近くに何でも相談できる人を見つけ、わからないことを聞いたり声をかけてもらうなどすると安心です。

地域とお付き合いがしっかりできれば、困ったときに助け合えるのがいいところ。地域の「役」も数多くあるので、日ごろから相談できる関係づくりができるといいですね。地域の行事にはできる限り積極的に参加したりお手伝いしましょう。



気候・雪事情

本州の真ん中にある岐阜県の、そのまた真ん中にある山に囲まれた郡上市。南は濃尾平野の終わりから、北は白山連峰まで、海拔100m～1800mまでと起伏に富んだ地形です。そのほとんどが山林で、水を湛え、新鮮な空気を生み出す豊かな自然です。四季を通じて色彩り豊かに変化する風景は、目と心を楽しませてくれます。

7つの地域は、地形も文化もそれぞれ特徴があります。雪がたくさん積もる地域もあれば温暖な地域もあります。車はどのエリアでも必需品で、スタッドレスタイヤなどの雪対策も必要になってきます。自分たちがどのように暮らしていきたいのか、地域を回って、いろんな人に暮らしの視点でお話を聞いてみてください。



気になる生活費は？

城下町Y地区 町家暮らしの場合



サラリーマンが多く、兼業農家はほとんどいない。町家づくりの家が多く、隣とは壁一枚で接している家が多い。

<基本情報>

- 世帯数 43世帯
- 土地代 20万円～/坪
- 家賃 6～7万円
- 積雪 10cm/年に10回程度の降雪がある

<ご近所付き合い>

- 地区会(自治会) 5つの班から構成
地区長、副地区長、会計、評議員が
執行部として地区会を運営する
- 地区会費(自治会費) 700円/月
- 井戸組合費 500円/年
- 年に1回、河川一斉清掃あり
- 消防団出初式(1月)
- 神社の春まつり(4月)、
豊年まつり(5月・10月)、水神まつり(8月)

国道沿いのF地区 里山暮らしの場合



多世代で暮らす大きな家や身近に田畑がある家が多い。ほとんどが自給用で、専業農家は1軒のみ。

<基本情報>

- 世帯数 46世帯
- 土地代 およそ15,000～2万円/坪
- 家賃 3～5万円
- 積雪 30cm～1m/年に10回程度の降雪がある

<ご近所付き合い>

- 自治会は3つの組から構成
- 自治会費 24,000円/年
- 水路組合費 1,000円/年
- 井普請 半日/年2回
宮の草刈り 半日/年3回
- 美化運動 半日/年1回
- 神社の祭礼は初午まつり(3月)、
秋の祭礼(10月)、甘酒まつり(11月)と
お神酒2回、縁日1回

家賃

家賃は月30,000円～70,000円ほど。空き家は、水回りの改修が必要なところが多くあります。

賃貸アパートの家賃相場は
都市部とあまり変わらない!

食費

大型スーパーはありませんが、近隣の道の駅を利用したり、おすそ分けをいただいたり、家庭菜園を楽しんだり。

生協などの宅配を
利用している人も。

水道光熱費

プロパンガスなので、都市ガスに比べると約1.5～2倍かかります。夏場はクーラーいらずの地域もありますが、冬場の暖房用の灯油や薪などの燃料費に加えガス代も高くなること覚悟で。水道料金は2,400円^{*}/月。2カ月ごとの検針で、上・下水道の使用料が交互に請求されます。

通信費

テレビやインターネットの利用については、市内に2社の地元ケーブルテレビ局があります。災害の発生などの情報手段は、郡上ケーブルのテレビデータ放送、防災行政無線などがありますが、郡上市公式アプリも活用できます!

交際費

お香典や祭りのお神酒、消防や頼母子の参加など、地域ならではの出費もあります。

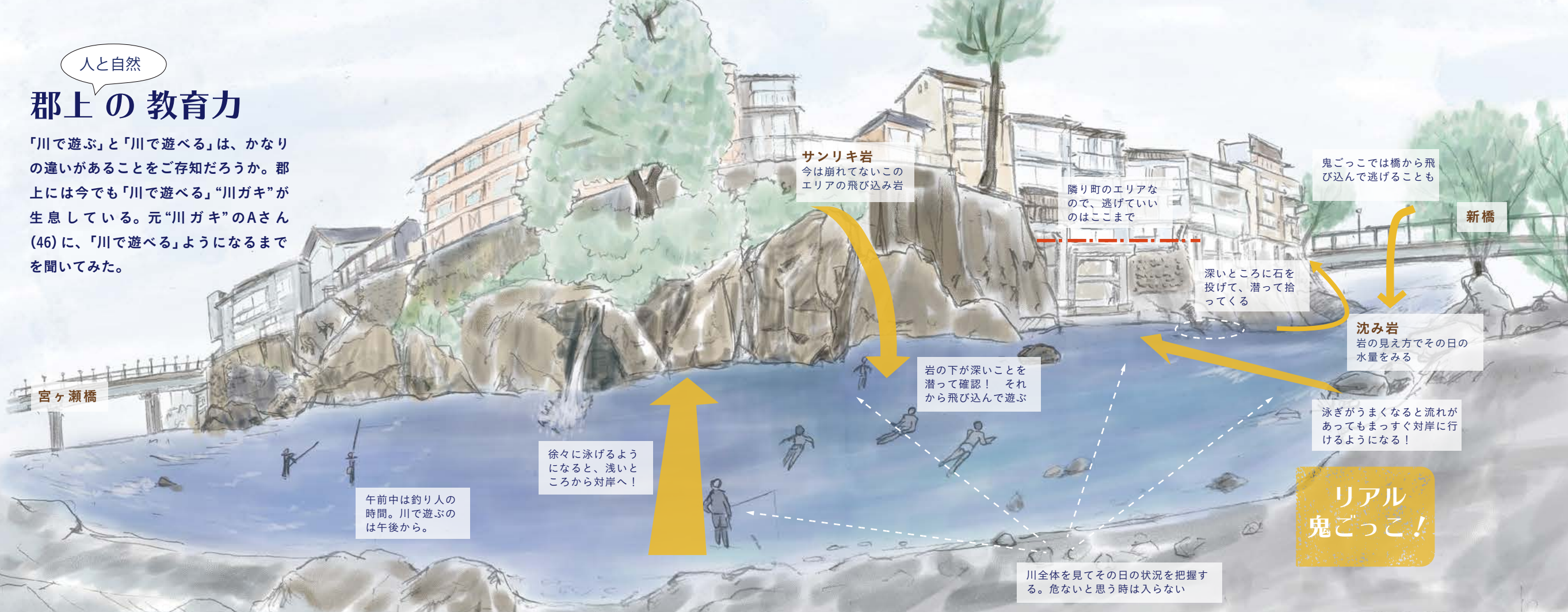
車両費

車は田舎の必須アイテム。雪が降る地域では、冬用タイヤはもちろん、スノーブラシやスコップも必要!



郡上の教育力

「川で遊ぶ」と「川で遊べる」は、かなりの違いがあることをご存知だろうか。郡上には今でも「川で遊べる」「川ガキ」が生息している。元「川ガキ」のAさん(46)に、「川で遊べる」ようになるまでを聞いてみた。



サンリキ岩
今は崩れてないこのエリアの飛び込み岩

隣り町のエリアなので、逃げていいのはここまで

鬼ごっこでは橋から飛び込んで逃げることも

新橋

深いところに石を投げて、潜って拾ってくる

沈み岩
岩の見え方でその日の水量をみる

岩の下が深いことを潜って確認！ それから飛び込んで遊ぶ

泳ぎがうまくないと流れがあってもまっすぐ対岸に行けるようになる！

徐々に泳げるようになると、浅いところから対岸へ！

午前中は釣り人の時間。川で遊ぶのは午後から。

リアル鬼ごっこ!

川全体を見てその日の状況を把握する。危ないと思う時は入らない

川遊びデビュー

「小学3年になって、一つ上の子に連れられて川に行き始めた」というAさん。

夏休みの暑い日には、子どもたちは午前中に急いで勉強をすませ、連れ立って川へ行く。遊ぶ場所は町内ごとになんとか決まっていて、午後になるとお互いが川で遊ぶ仲間なのだからどうぞといわんばかりに、釣り人たちは、子どもの遊び場から姿を消した。

先輩から川の見方を教わった

「あそこは深いから危ない」、「足が取られるであそこは行かん」など、知らない場所に行くときは、必ずそこで遊んでいる子ども達にその川のことを聞く。

毎日川へ行くから、川の様子もわかってくるし、「おぼれたら慌てず、橋を超えた先まで流れていけば助かる」ことも知る。川全体の様子を把握して、安全に遊べるように自分自身を磨いていった。

遊ぶなかで泳ぐ力が磨かれる

「石を深いところに投げて潜って拾ってきたり、飛び込んだり。それに飽きてくると、鬼ごっこでもやるか、って」。

川での遊びはどんどん広がっていく。鬼ごっこは、川でやるから、当然逃げるにも追うにも、泳ぐ。町に逃げると捕まえられるから、範囲を決める。橋から飛び降りて逃げるのもあり。遊びのなかで、しぜん泳ぎが上達していく。

飛び込みのステップ

飛び込みも郡上の風物詩の一つだが、難易度ごとに暗黙の順序があるようだ。「今はなくなったけど、はじめはサンリキ。その次は三角岩だけど、上級生が遊んでいるところなので行くのが怖かった。でも飛びに行くと、『気をつけて飛べよ』と声をかけてくれた。その次は、学校橋。意外とすんなり飛べたので、その日のうちに新橋に行って飛んだ」

受け継がれる姿勢

「高い橋から飛び込むには、勇気だけではなく、それなりに技術がいる。近所の兄ちゃんからは、『この川をまっすぐ岸まで泳ぎきれたら、飛んでみい』と言われた。まわりは決して飛ぶことを強要しない。「川を毎日見てるから、水が高いと思ったら入らないし、体調悪いときは入らない」。自分の力を知り、自然をよく見て楽しむ姿勢がそこにはある。

川遊びに必要な大人の見守り力

今は「自分の子どもたちを川に連れて行って遊ばせてる」というAさん。子どもたちに川は怖いものだという一方で「自分がわかっている川は必要以上に怖がることはない」ことも伝えている。

川で遊ぶ子どもとそれを見守ることのできる大人がいる……。川ガキは、そんな川の文化が根付くところに生息しているのだ。

遊びから学ぶ!

川で遊んでいると、興味がわいてくる生き物の世界。魚とりをはじめと、川の見方や道具づくりなど、自然との距離がどんどん近づいていく。こうして郡上で見かける川で遊べる大人が誕生する!



フセ網

竹の竿に小さなタモがついた道具。水底に潜むチチコ(カワヨシノボリ)やカジカ、アジメドジョウなどをねらう。保護色で忍者のようなチチコが見つかるか? 子どもたちの集中は驚くほどだ。

箱めがね

差し込む光と、水の流れるゆらぐ世界のなかを、すばしっこく動き回る生きものたち。水中に広がるこの世界に、魅了されること間違いない。

ヤス

釣具屋さんで売っている、手ヤス。岩陰にじっとする魚を突く。竹製のものは軽い。実力次第で対象魚は変わる。



いかり

水中をのぞき込んだり、水中に潜ったりしながら、泳ぐ鮎やアマゴを竹竿の先端につけた針で引っ掛ける。釣り針を放射状に数本束ねたいかりのような形。鮎の動きを予測して捕るので、熟達した技術が必要。



※郡上の川では、19歳未満は遊漁証がなくても釣りができる。「いかり」、「ヤス」については、漁期は8/16以降。(専用漁場区域については、看板や遊漁案内を参照)



Question 郡上暮らしってどんな感じ？

山里に暮らしています。一戸建ての家を都会では考えられないほどの安さで借りています。とにかく大きくて、大家さんの荷物があるお部屋もあります。広くてありがたいけれど、庭などの手入れがけっこうたいへん。



夏の夜は扇風機で十分ですが、家によっては日が当たりにくく除湿器が必要かも。冬は、湯たんぽが大活躍。布団乾燥機、電気毛布にこたつと結構必要な家電がいっぱいあります。

「畑をやりたい」と相談したらすぐに貸してもらえました。まわりの方がいろいろ教えてくださいますが、なかなか上手にできません。いただく野菜の方が多いかも。



郡上市の移住相談総合窓口

ふるさと郡上会

ホームページでは、郡上に住みたい！という方へ、空き家や各種補助金情報を詳しくご紹介しています。
☎050-5370-7310
✉gujo@furusato-gujo.jp
🌐https://www.furusato-gujo.jp/



空き家バンク

市営住宅

移住サポートネットワーク (建設業・不動産仲介業の情報も掲載)

補助金情報 空き家改修や新築などで活用できる補助金をご案内します。



詳しくはこちら

郡上市空き家等活用改修費補助金

空き家の改修費用の一部を補助

郡上市産材住宅建設等支援奨励金

郡上市産材を使用した場合に奨励金を交付

ぎふの木で家づくり支援事業

岐阜県産材を使用した場合に助成

郡上市三世同居等支援住宅補助金

新たに三世同居や近居のための住宅の取得・増改築の費用の一部補助

郡上市空き店舗等活用事業補助金

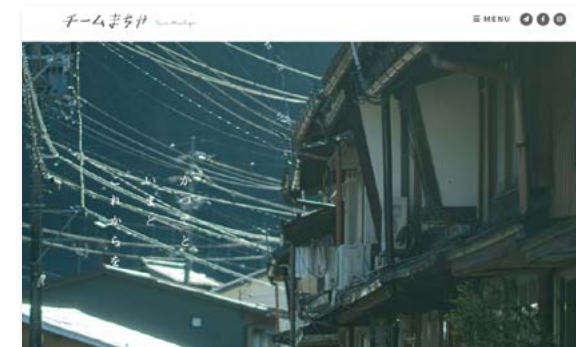
空き家を店舗にした場合の改修費の一部を補助

各地の相談窓口

チームまちや(八幡町)

八幡町の城下町に特化し、空き家の改修、管理や移住希望者とのマッチングを行っています。空き家を見て回る空き家拝見ツアーも開催。

☎0575-67-9027
🌐https://team-machiya.com



母袋わくわく会(大和町)

大和町の山間部にある水・星・心のきれいな“宴会集落”、母袋。地域おこし協力隊が活動しています。

☎090-3955-5405

石徹白地区地域づくり協議会(白鳥町石徹白)

石徹白地区で移住や定住の促進、都市と農村の交流などに取り組み、若手移住者が多く、石徹白の暮らしや歴史文化を発信しています。

☎090-4014-1164
🌐http://www.itoshiro.net
📧itoshiro.net



NPO法人ななしんぼ(明宝)

明宝の〈いろいろつなげて未来をつくる〉地域密着型NPO。シェア工房やシェアスペースのほか情報発信も行っています。

☎0575-87-3799
🌐http://nanashinbo.com/

和良おこし協議会(和良町)

和良町内で移住支援事業や集落支援など地域づくりに取り組み、交流・移住促進施設「わらおこし」を中心にさまざまな企画をしています。

☎0575-77-2277
🌐http://waraokoshi.com



西和良まちづくり協議会(八幡町)

城下町から峠を越えた山間の地域、西和良。廃校となった小学校を地域の拠点として活動しています。

☎0575-68-2211



YouTubeチャンネル オイデナーラジオ「郡上暮らし図鑑」

いまある郡上の暮らしを、できるだけありのままにお届けする、オイデナーラジオ。郡上に暮らすさまざまな人たちの暮らしと経験を映像でお届けします。

運営：町家オイデナー実行委員会



Question

郡上のしごとってどんな感じ？

お店の開店資金については、郡上市の産業支援センターへ相談しました。まわりの人の応援や、住居や店舗がタイミングよく見つかったこともあり、とんとん拍子に話が進んで気がついたらお店がオープンしていました(笑)



ハローワークで仕事を探しながら移住の準備をしました。移住後は、求人に出る前に知り合いから紹介してもらうこともあります。小さな企業や季節ごとのちょっとした仕事など、ツテで見つけるのが田舎ならではの魅力かもしれません。

夏はラフティング、冬はスキー場で働く若者や、事業をいくつか持っているところもあって、通年通して働くこともできます。都会の人たちともつながるシェアオフィスなどがあり、新しいことが始まっている感じがします！



しごとを探す

ハローワーク岐阜八幡

☎0575-65-3108
📍郡上市八幡町有坂1209-2

郡上市役所農務水産課

就農相談から就農初期段階まで総合的にサポート
☎0575-67-1835

郡上市雇用対策協議会(郡上市役所商工課内)

郡上市内の企業等と連携し、優秀な人材が郡上で働けるよう、地元企業のPRや地元高校生及びU・Iターン希望者の就職支援などを行う。
🌐http://gujo-koyou.jp

ぎふっ晴れ

岐阜県のワンストップ農業支援窓口「ぎふアグリチャレンジ支援センター」が運営する就農ポータルサイト。
🌐https://gifu-agri.com

森のジョブステーションぎふ

森林・林業の仕事に関する相談や就職・転職、さらには就業後の研修や支援なども一貫してサポート。
🌐https://m-job.net

補助金情報

郡上市UIターン就職奨励金

市内事業所に正規雇用された、もしくは創業した移住者に奨励金を交付

郡上市居住者通勤費補助金

市外へ通勤する40歳以下の移住者へ通勤費の一部を補助

郡上市就職促進家賃助成事業補助金

市内事業所に就職された移住者に家賃の一部を補助

東京圏からの移住支援金(国・岐阜県との共同)

東京圏から移住し、就業または起業する場合に支援金を支給

林業就業移住支援金(岐阜県との共同)

東京圏以外から移住し、林業に就業する場合に支援金を支給

郡上市空き店舗等活用事業補助金

空き店舗等を活用し事業を営む場合に改修費の一部を補助

Share Space

利用法については各施設にお問い合わせください。

シェアオフィス
コワーキングスペース
HUB GUJO(八幡町)
🌐https://www.hubgujo.com
📍HUBGUJO



シェアキッチン&レンタルスペース タテマチノイエ(八幡町)

🌐http://machiado.info/tatemachi



スペース利用 郡上八幡 町屋敷越前屋(八幡町)

📍echizenya.gujo



スペース利用 源右衛門(明宝)

🌐http://nanashinbo.com



シェア工房 ななしんぼものづくり工房(明宝)

🌐http://nanashinbo.com



起業・チャレンジを応援

郡上市産業支援センター

地域の起業・新規就業希望者、小規模事業者、中小企業にむけた各種支援機関のネットワークを活かしたサポート
☎0575-66-2850
🌐http://gujosangyo.com

郡上市商工会

起業を目指す方向けにノウハウを学べる創業塾を開催
☎0575-66-2311
🌐http://gujo.ne.jp/shoko

WORK ALIVE GUJO

自然豊かな郡上市に興味のあるITエンジニアを募集
🌐https://www.workalive-gujo.com



Question 郡上の子育てってどんな感じ？

夏は川遊び、冬は雪あそび。焚火もキャンプもできるので、どこかへ行かなくても家の周りで自然を満喫して遊べます。自然の中でゆったり子育てしたいお母さん仲間も多いので、充実した子育て時間を過ごすことができます。



八幡で開催されているロボット教室に通っています。スポーツがさかんな地域なので、こういうコミュニティがあることが子どももうれしいようです。塾もそうですが、町まで大人が送り迎えをしなくてはならないので用事が重なるとういへんなことも。



地域の大人たちが声をかけて見守ってくれていると感じています。同世代同士が助け合う姿をみて、一緒に子育てをしているんだと抱え込まずに頼ることができるようになりました。

郡上市子育て支援サイト

郡上市子育て支援サイト
～わわわ～ 輪和笑
◎<http://gujo-kosodate.net>

子育てしやすいまちを目指す郡上市では、「子育て支援サイト」を開設しています。児童手当、福祉医療費の助成、市が独自で行っている「がんばれ子育て応援事業」など子育てに関する「手当」や「助成」をはじめ、遊び場所や授乳やおむつ交換のできる「赤ちゃんの駅」のあるスポット、病院情報などを掲載しています。

さまざまな行事や活動

春や秋に行われる各地域の祭りでは、子どもたちが大活躍。公民館の行事やスキー教室のほか、「かえるっこくらぶ・郡上プレーパーク(大和)」や「めいほう食の教科書を学ぶ会(明宝)」、「わらべ歌の会(大和)」、「お囃子クラブ(八幡)」や「ゆかたday(八幡)」など、各地域で子どもたちが参加できるさまざまな行事や活動もあります。



放課後児童クラブ

就労などの理由で、児童が帰宅しても保護者がいない家庭を対象に、放課後や長期休暇に児童を預かる事業です。八幡4カ所、高鷲2カ所・大和2カ所、白鳥・明宝・美並・和良は各1カ所開設しています。郡上市では、NPO法人郡上市放課後児童クラブとNPO法人ふるりめいほうがクラブ運営を行なっています。



郡上の暮らしと 保育・学校施設数

住んでいる場所によって、歩いて通学できる場所やバス通学になるところなど、通学方法が異なってきます。生徒の数、クラブ活動、園や学校独自の活動なども違うので、暮らす地域を決める検討材料のひとつとなるでしょう。



白鳥町

- 保:6 幼:1 小:6 中:1 高:1
- 白山信仰につながる深い文化
 - 滝や神社など癒しのスポット多数
 - 鮎やスイーツを食べることができる道の駅
 - おいしいお食事処多数
 - 中心地にはスーパーや病院あり

大和町

- 保:1 小:4 中:1 特支:1
- 温泉もある道の駅。足湯は無料!
 - 道の駅のおいしい食事と新鮮な青果
 - 中心地にスーパー、病院あり
 - 和歌をテーマに四季を楽しめるミュージアム
 - 能や短歌など、文化的な催しも多数

八幡町

- 保:3 幼:2 小:4 中:2 高:1 特支:1
- 水路が町をめぐる、美しい城下町
 - 歩いて買い物や病院にいけるコンパクトシティ
 - 幼稚園から高校まで、教育施設が充実
 - 郡上おどりのお囃子クラブや浴衣の着付けなど
 - 長良川鉄道やコミュニティバスあり

保:保育所 幼:幼稚園 小:小学校
中:中学校 高:高校 特支:特別支援学校

高鷲町

- 保:2 小:2 中:1
- スキー場や温泉、キャンプ場多数
 - 避暑地として人気の高い別荘地
 - 家族で遊べる牧場あり
 - おいしい牛乳を活かした乳製品や高原野菜

明宝

- 保:2 小:2 中:1
- 空気がきれいなスキー場&温泉&キャンプ場
 - 有名な明宝ハム&明宝ケチャップの生産地
 - 新鮮な野菜とおいしいごはんが揃う道の駅
 - 道の駅近くに診療所あり
 - 各地の祭礼や地歌無双、磨墨太鼓など

和良町

- 保:1 小:1 中:1
- 全国の利き鮎大会でグランプリを4度受賞
 - オオサンショウウオが息絶する清流
 - 中心地にスーパー、診療所もあり
 - 温泉の名所・下呂まで30分程度

美並町

- 保:1 小:2 中:1
- 比較的温暖な気候
 - 長良川鉄道を降りたら駅が温泉!
 - 道の駅で、新鮮な野菜を販売
 - 鮎のつかみ取りができる「ヤナ場」も